

障害があっても自転車に乗るということは… ～下肢障害者の体験談 & さまざまな自転車のはなし～

日時：平成28年9月30日（金）18：00～20：00

場所：ライフ・クリエーション・スペース OVE 南青山

（東京メトロ 外苑前駅下車8分・表参道駅下車15分）※地図をご参照ください。

皆さんは、障害を負った方が自転車に乗ると言うことを想像できますか？シティサイクル・ママチャリばかりが自転車ではありません。さまざまな自転車があり、その人にあった自転車に会えるはず。障害者も同じく、それぞれの体機能に合った自転車があります。

特に、最近では視覚障害者が自転車に乗れるように「タンデム自転車」の公道利用が各地で認められ、健康ブームもあって障害者の自転車利用のニーズは高いものと想像できます。公共交通機関との連携が進めば障害者の行動半径は格段に広がるのが想定できます。

そこで今回は下肢障害を負った方の「自転車に乗りたい!」という思いがどのように実現されたか、身をもって体験された土橋喜人さんと、その思いに応じてさまざまなアドバイスをされた自転車活用推進研究会理事長の小林成基さんをお呼びして、いつもとはひと味違うバリアフリー推進勉強会を開催します。

（入場無料）



1. プログラム

18:00：開会・話題提供・講師紹介

『下肢障害者の自転車による交通手段の多様化の実現』

【スーダン障害者教育支援の会(CAPEDS)理事：土橋喜人さん】



『障害者が利用可能な様々な自転車と自転車利用のメリット』

【自転車活用推進研究会 理事長：小林成基さん】



質疑応答・意見交換

20:00 （終了予定）

2. 申込方法・定員

○申込方法：

①自転車活用推進研究会のホームページ

(<http://www.cyclists.jp/seminar/20160930.html>) よりお申し込みください。

または

②会社、所属、氏名（複数ご参加の場合は全員の氏名）、電話番号、メールアドレス、懇親会への出欠、「受講・参加証明書」の有無をご記入のうえ、下記メールの宛先にお申し込みください。

kenkyu0930@ecomoto.or.jp

○定員：40名（9月25日（月）締め切ります）※参加には事前申し込みが必要です。

※なお、手話通訳、事前資料配布等の「情報保障」の必要な方は9月16日（金）までにお申し込みください。

3. 会場：ライフ・クリエーション・スペース OVE 南青山

今回は自転車活用推進研究会との共催となり、会場も異なりますのでご注意ください。

地下鉄外苑前駅 1a 出口より、青山通りを渋谷方面へ。南青山三丁目交差点を左折し、直進。最初の信号のある交差点を右へ（角のSKI SHOP JIROが目印）。坂の途中、青山迎賓館の向かいに OVE 南青山があります。（約 600m・徒歩約 8 分）

港区南青山 3-4-8

KDXレジデンス南青山 1F



【開催趣旨】

エコモ財団では、平成 25 年度から毎月 1 回程度交通バリアフリーに関するワークショップを開催しています。このワークショップは、移動円滑化に関する新しいテーマや課題について、関心ある方々と情報を共有し、ともに考えることを目的にしております。

■■■■お問合せ先■■■■

(公財) 交通エコロジー・モビリティ財団 バリアフリー推進部 高橋・中村
〒102-0076 東京都千代田区五番町 10 番地 KUビル 3F
TEL : 03-3221-6673 / FAX : 03-3221-6674



公益財団法人

交通エコロジー・モビリティ財団